

第十六回
箱式石棺墓の移設

昭和五十七年に築上町赤幡でビニールハウス建設の時に偶然発見され、六基が発掘調査されました。箱式石棺墓は弥生時代前期（今から約二千三百年前）の成人用のお墓で、平たい板状の石を箱状に組みあわせてふたをした構造です。北部九州から中国地方西部の海岸地域によく見られる弥生時代の墓ですが、弥生時代中期になると北部九州では甕棺墓が主流となります。しかし豊前地方では甕棺墓は小児用のみで、大人は地面を掘った穴に石のふたをした墓や木棺墓などが主流です。

この石棺墓は発掘調査後に築城小学校校庭の隅に移設されていましたが、先月、学校施設改築工事のため船舶築跡公園内に改めて移設しました。この作業を手伝ってくれたのが職場体験に訪れていた福岡県立青豊高校一年生の中西君、鈴木君、成吉君、國武君、岡部君です。

まず当時の発掘調査の図面をもとに方位磁石で北を決めてから、地面に方向と大きさを糸でしるしをして、スコップで穴を掘りました。石を組む時には石の凹凸と穴の深さを合わせるのに、何度もやり直し、また地面も赤土で固く苦労しました。約五時間で完成しました。みんな一斉に「疲れた。」と言っていました。かなりの出来ばえに感動もしていました。船舶築跡公園にこれらならぜひ見学してください。すばらしいですよ。（文化財保護係 高尾栄市）

▼石棺墓、完成！



▲石を組む作業。なかなか深さがあわない

緑

のふるさと協力隊
No.7

井上 龍太郎

秋も終盤になって、紅葉が見ごろを迎えました。冬に近づいていることもあって寒くなってきました。外が寒いのは許容範囲内ですが、室内が外と同等に寒いのは厳しいです。コタツや布団から出るのが非常に億劫です。最近の活動は乳牛の世話、レタスの定植作業、サツマイモ掘り、草取り、草刈り、キウイフルーツの収穫、その他イベントや行事への参加などです。先日はもみじウォーキングに参加して浜宮から牧の原まで24キロ歩きました。最後尾のほうを歩くことになっていたので5時間25分かかりました。ゆっくり歩いたことで、普通に歩いたときよりも疲れしました。普段の移動はほとんど車なので、歩いていると様々な発見がありました。畑に植えられている作物が何であるかが分かりました。また

寒田まで上がると城井川の水がものすごくきれいで休憩がてら上から眺めたりしていました。寒田に入るころには先頭集団の歩きでの帰宅をしている人たちに会いました。それが意外と多いのでびっくりしました。もみじウォーキングを終えた後は、金富神楽の人たちと一緒に打ち上げをしました。築上町に来て様々な人たちとお酒を飲みました。町の人たちの飲みはなかなかにぎやかで、酒に強い弱いとは別としてお酒好きな人が多いということを思い知らされます。



しいだコミュニティ倶楽部からのお知らせ

①グランドゴルフバスツアーに行きました！

秋吉台グランドゴルフ場の山あり谷ありの大自然の4コースを楽しみました。



申込・問い合わせ：しいコミ事務局
椎田体育館 ☎56-0075

②京築地区総合型地域スポーツクラブ交流グランドゴルフ大会の結果

11月4日（日）日奈古グランド 参加者77名

1位	小野 克己	しいだコミュニティ倶楽部	築上町
2位	森 克己	吉富町体育協会	吉富町
3位	佐野弘道	ぶぜんピープルズ	豊前市
4位	村上 勲	ぶぜんピープルズ	豊前市
5位	上野勝三	ぶぜんピープルズ	豊前市

③しいだコミュニティ倶楽部交流新年会の開催のお知らせ

日時 1月26日（土） 場所 築上町中央公民館
※しいだコミュニティ倶楽部会員対象です。
詳細は、来月お知らせ致します。